

福島・飯舘村 村民による再生の試み 実物展示と村民の報告

2014年10月15日(水) 14:00～
東京大学農学部 弥生講堂アネックス

主催：特定非営利活動法人ふくしま再生の会

共催：合同会社 いいたて協働社

東京大学大学院農学生命科学研究科アグリコウーン

農における放射線影響フォーラムグループ

東京大学 福島復興農業工学会議

2011年6月以来、福島・飯舘村に於いて、私たちふくしま再生の会は「共感と協働」をモットーに、「被災現地において」「継続的に」「被災者と協働して」を方針として活動してきました。全国250人以上の個人会員・法人会員がそれぞれの思いをもとに、地域の再生に役立つよう多彩な活動を自主的に取り組み、試行錯誤を重ねています。

このほど、ふくしま再生の会の第7回活動報告会を東京で開催します。今回は、3年にわたって避難を強いられている福島・飯舘村の村民有志の皆さんが、村内で試みている再生の試みについて、村民自身の報告とその成果物の実物を展示します。現在飯舘村が直面している課題を、じかに多くの方々に見ていただき、未来を見据えて活動する村民の方々の声を聴いていただきたいと思います。

農学部弥生講堂アネックス セイホクギャラリー

14:00～18:40 展示と説明

16:10～18:40 村民からの報告

- ① イチゴのハウス栽培イチゴとブルーベリーのジャム作り
- ② 小松菜・ワサビ菜・サラダ菜の点滴養液栽培
- ③ 桜の植樹・水稻栽培
- ④ 3回目の稲の栽培、飯舘産樹木の活用
- ⑤ 飯舘産石材の活用
- ⑥ 山津見神社復興
- ⑦ 村民による継続的全村放射線測定
- ⑧ 除染前後の居宅内放射線測定
- ⑨ 須萱の垂直土壌分布サンプルと測定結果
- ⑩ コケ・きのこの実物と採取地点・測定結果

○実物展示と試食(放射能検査済)

試食> 採りたてイチゴ・イチゴとブルーベリーのジャム
・採りたて野菜(小松菜・ワサビ菜・サラダ菜など)

展示> 収穫米・石材サンプル・樹木の輪切・復元オオカミ絵
・専用放射線測定車

お問合せ

認定NPO法人 ふくしま再生の会 事務局

Mail: desk@fukushima-saisei.jp

<http://www.fukushima-saisei.jp/info/20140929/392/>